

ご使用前に必ずお読みください。

取扱説明書

サスペンダー

このたびは、《タジマサスペンダーシリーズ》をお買い上げいただきありがとうございます。本製品は、建設工事現場・工場等の高所作業に用いる墜落制止用器具用アクセサリーです。

ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、内容をよくご理解の上、ご使用ください。**▲危険**・**▲警告**・**▲注意**の項目は、事故を未然に防ぐために厳守してください。この取扱説明書は、いつでも活用できるように大切に保管してください。

取扱説明書を紛失された場合は、弊社HPにも掲載しておりますので、プリントアウトして保管してください。

HPアドレス：<http://www.tajimatool.co.jp>

(HPトップページ「取扱説明書」のボタンをクリックしてください)

製品に関するお問い合わせは

✉ <https://jpn.tajimatool.co.jp/inquiry>



☎ 0120-125577

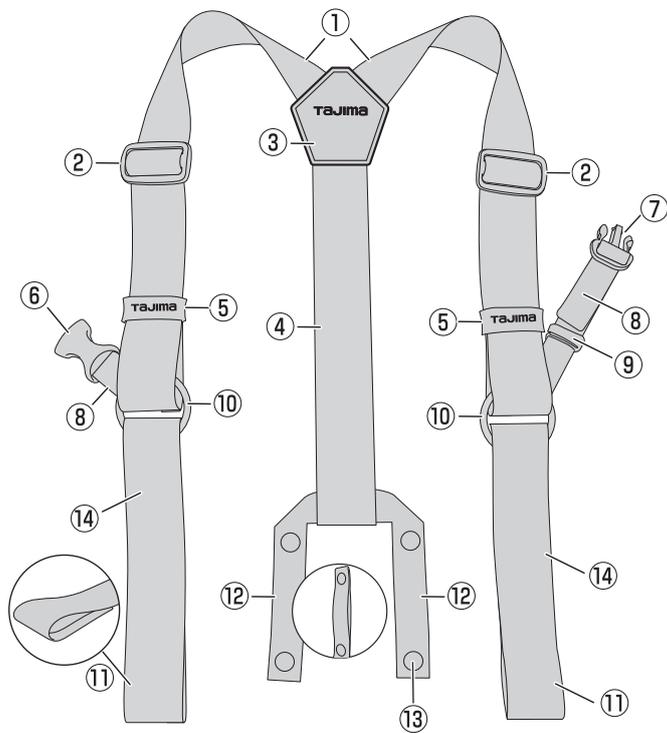
受付時間：
月曜日～金曜日 9:00～17:00
(12:00～13:00/祝日・当社指定休日を除く)

株式会社TJMデザイン

本社/〒174-8503 東京都板橋区小豆沢3-4-3
www.tajimatool.co.jp

●目次	1. 各部名称	2
	2. 取付け方法	4
	2-1【SEG サスペンダー】+【SEG 胴当てベルト】+【胴ベルト】	4～5
	2-2【SEG サスペンダー】+【胴ベルト】	6
	3. 装着方法	7
	3-1【SEG サスペンダー】+【SEG 胴当てベルト】+【胴ベルト】	7
	3-2【SEG サスペンダー】+【胴ベルト】	8
	4. 各バックルの調整方法	9
	5. 必ずお守りください(使用上の注意事項)	10～11

1. 各部分名称



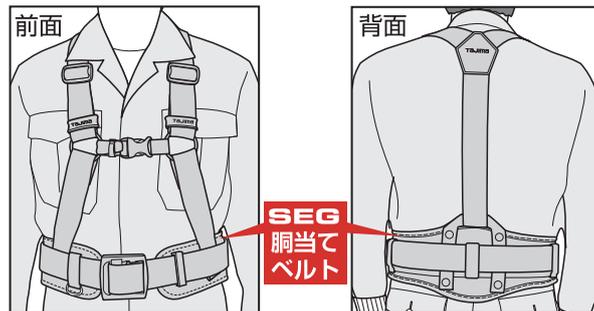
- ①肩ベルト
- ②肩バックル
- ③背中当て
- ④背中ベルト
- ⑤ベルトストッパー
- ⑥胸バックル（凹側）
- ⑦胸バックル（凸側）
- ⑧胸ベルト
- ⑨胸ベルト用ベルト通し
- ⑩アクティブリング
- ⑪固定用ループ
- ⑫胸ベルト用ループ
- ⑬固定用ボタンホック
- ⑭腰ベルト

装着方法は **Ⓐ** または **Ⓑ** の2種類

Ⓐ SEG サスペンダー + SEG 胸当てベルト + 胸ベルト

〈P4～P7をご覧ください〉

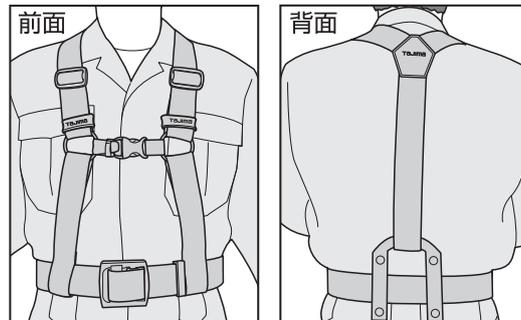
ご注意 SEG サスペンダーと胸当てベルトを組み合わせる場合、SEG マークのある胸当てベルトをご使用ください。



Ⓑ SEG サスペンダー + 胸ベルト

または SEG マークの無い胸当てベルトをご使用の場合

〈P6、P8をご覧ください〉



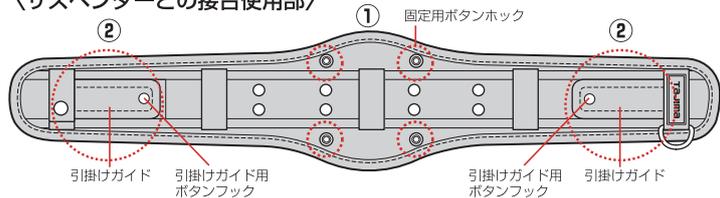
2-1 取付け方法

① **SEG** サスペンダー + **SEG** 胴当てベルト + 胴ベルト

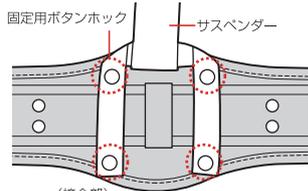
1. SEG サスペンダーと SEG 胴当てベルトの取付け方法

〈注意〉必ずサスペンダーと胴当てベルトを先に取付けてから胴ベルトを取付けてください。

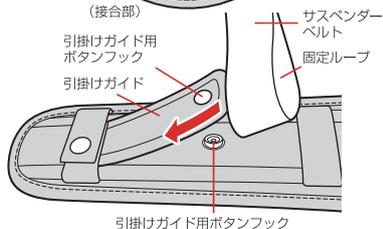
〈サスペンダーとの接合使用部〉



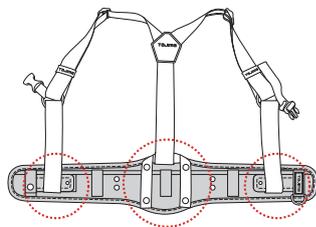
① 胴当てベルト中央の固定用ボタンフックとサスペンダーの接合部の固定用ボタンフックの位置を合わせ、しっかりとまるように奥まで押し込み止める。



② 引掛けガイド用ボタンフックを外し、図のようにサスペンダーの固定用ループ部を通す。引掛けガイド用ボタンフックを閉じて固定する。反対側も同じように固定する。その際ベルトがよじれないように注意する。

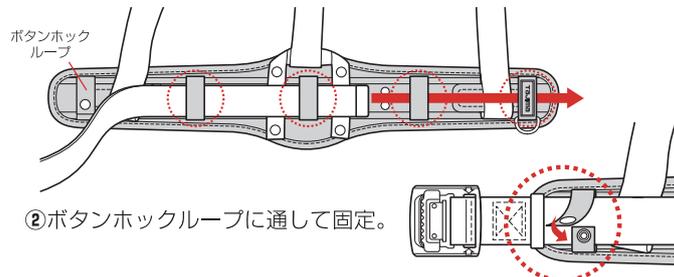


〔取付け完成図〕



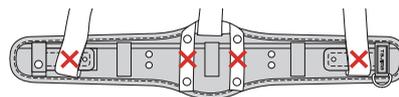
2. 胴ベルトの取付け方法

① 図のように胴ベルトを胴当てベルトのベルトループに通す。

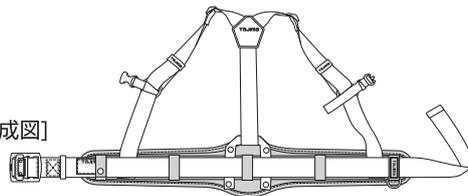


② ボタンフックループに通して固定。

〈注意〉サスペンダーの固定用ループ、胴ベルト用ループに胴ベルトは通しません。



〔取付け完成図〕



サスペンダー&胴当てベルト対応表

		サスペンダー		
		S	M	L
胴 当 て ベ ル ト	GAXW600・ACRX600・USFX600・USCX600	○	○	※2
	GAXW700・CRX700・ACRX700・USFX700・USCX700・CKRX700	○	○	○
	GAXW800・CRX800・ACRX800・USFX800・USCX800・CKRX800	○	○	○
	CRX900・CKRX900	※1	○	○

※1. サスペンダー固定ループに胴ベルトを通し固定 (引掛けガイド内側)

※2. サスペンダー固定ループに胴ベルトを通し固定 (引掛けガイド外側)

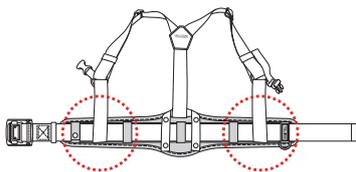
サスペンダーと胴当てベルトの組み合わせは同サイズのものをおすすめします

〔注意〕 下記製品の組み合わせの場合、胴当てベルトの「引掛けガイド」は使用せず、胴ベルトをそれぞれの固定ループに通します。

＜対応表※1の組み合わせの場合＞

サスペンダー <S サイズ>

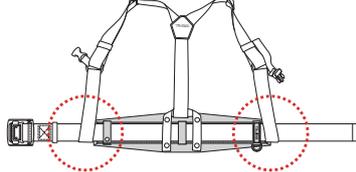
CRX900	CKRX900
--------	---------



＜対応表※2の組み合わせの場合＞

サスペンダー <L サイズ>

GAXW600	USFX600
ACRX600	USCX600



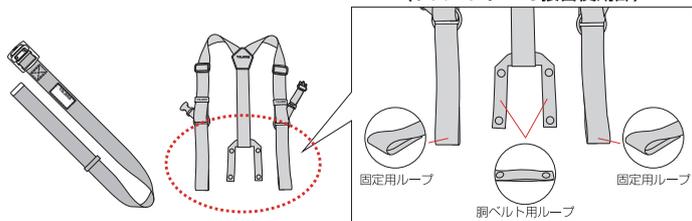
※固定ループの位置にご注意ください。

2-2 取付け方法

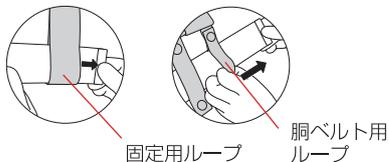
SEG サスペンダー + 胴ベルト

SEG サスペンダーと胴ベルトの取付け方法

〔サスペンダーの接合使用部〕

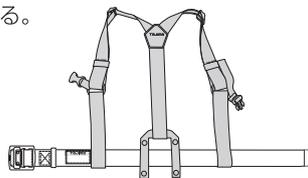


サスペンダーの固定用ループと胴ベルト用ループに胴ベルトを通す。その際、ベルトがよじれないように注意する。



固定用ループ

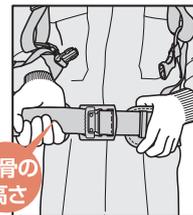
胴ベルト用ループ



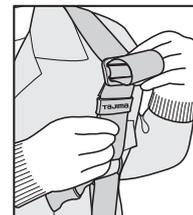
〔取付け完成図〕

3-1 装着方法

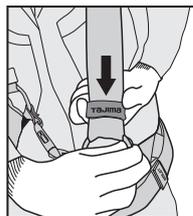
SEG サスペンダー + SEG 胴当てベルト + 胴ベルト



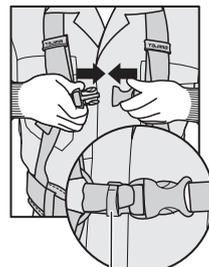
腰骨の高さ



- ①サスペンダーの胸バックル、胴ベルトのバックルを外した後リュックを背負うように肩ベルトを腕に通す。この時肩のベルトがよじれないように注意する。
- ②胴ベルトを腰骨の高さに合わせてしっかりと締める。特に墜落制止用器具と合わせて使用する場合にはP10「5. 必ずお守りください」をご確認頂き、胴ベルトを確実に装着するようにしてください。
- ③肩ベルトに腰回り重量がしっかりとかかるように左右の調整バックルを使い肩ベルトの長さを調整する。(肩ベルト、背中ベルトが適度に張った状態にする)



- ④肩ベルトの長さ調整後、ベルトストッパーをアクティブリングの上に移動し、ベルトを固定する。



胴ベルト用ベルト通し

- ⑤胸ベルトの胸バックル（凸側）を胸バックル（凹側）に差し込み固定する。その後、胸ベルトの長さを調整する。（胸ベルトが適度に張った状態にする）余った胸ベルトは胸ベルト用ベルト通しに固定する。



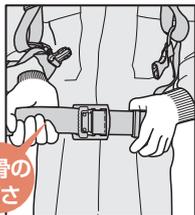
〔装着完成図〕

3-2 装着方法

② SEG サスペンダー + 胸ベルト

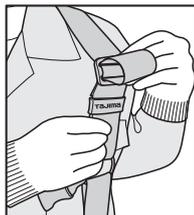


①サスペンダーの胸バックル、胸ベルトのバックルを外した後リュックを背負うように肩ベルトを腕に通す。この時肩ベルトがよじれないように注意する。

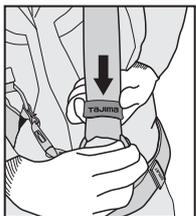


腰骨の高さ

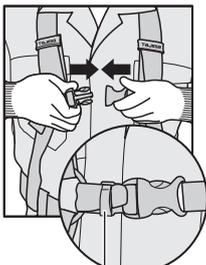
②胸ベルトを腰骨の高さに合わせしっかりと締める。特に墜落制止用器具と組合わせて使用する場合には**P10「5.必ずお守りください」**をご確認頂き、胸ベルトを確実に装着するようにしてください。



③肩ベルトに腰回り重量がしっかりとかかるように左右の調整バックルを使い肩ベルトの長さを調整する。(肩ベルト、背中ベルトが適度に張った状態にする)

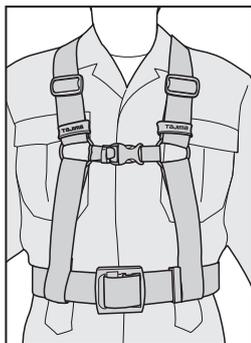


④肩ベルトの長さ調整後、ベルトストッパーをアクティブリングの上に移動し、ベルトを固定する。



胸ベルト用ベルト通し

⑤胸ベルトの胸バックル（凸側）を胸バックル（凹側）に差し込み固定する。その後、胸ベルトの長さを調整する。（胸ベルトが適度に張った状態にする）余った胸ベルトは胸ベルト用ベルト通しに固定する。

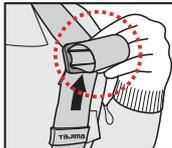


[装着完成図]

4. 各バックルの調整方法

肩バックル

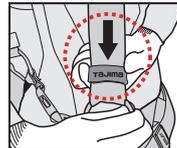
ベルトを短くする場合



①バックルを上側に移動させ「たわみ」を作る。

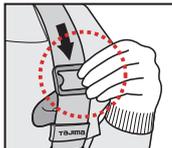


②ベルトの上側を下に引っ張り「たわみ」を無くす。



③ベルトストッパーをアクティブリングの上に移動し、ベルトを固定する。

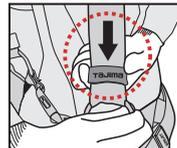
ベルトを長くする場合



①バックルを下側に移動させ「たわみ」を作る。



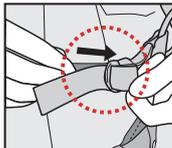
②ベルトの下側を下に引っ張り「たわみ」を無くす。



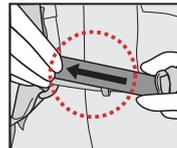
③ベルトストッパーをアクティブリングの上に移動し、ベルトを固定する。

胸バックル

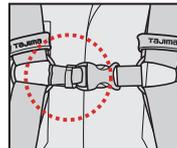
ベルトを短くする場合



①下側の胸ベルトを矢印の方向に押し出し、「たわみ」を作る。

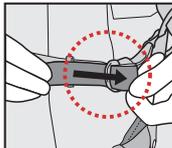


②上側の胸ベルトを引っ張り「たわみ」を無くす。

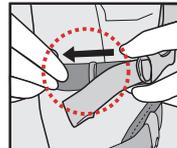


③上側の胸ベルトを「胸ベルト用ベルト通し」に固定し、長い場合は折り返す。

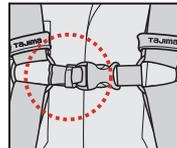
ベルトを長くする場合



①上側の胸ベルトを矢印の方向に押し出し、「たわみ」を作る。



②下側の胸ベルトを引っ張り「たわみ」を無くす。



③上側の胸ベルトを「胸ベルト用ベルト通し」に固定し、長い場合は折り返す。

5.必ずお守りください（使用上の注意事項）

危険 誤った使い方をしますと、墜落などの危険性がありますので、絶対にやめてください。

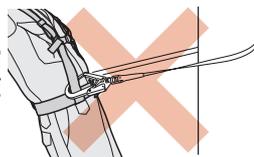
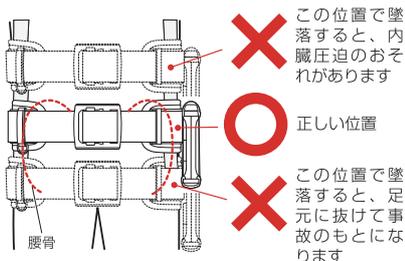
- 本製品を墜落制止用器具と組合わせて落下防止目的でご使用になる場合、必ず1本つり専用ランヤードをお使いください。絶対にU字つりでは使用しないでください。
- 改造や部品の取外し等の加工は絶対に行わないでください。
- 組合わせて使用される墜落制止用器具の取扱説明書もあわせてご覧ください、正しくお使いください。
- 作業用ベルトなどと組合わせてご使用いただくことも可能ですが、その場合は絶対に墜落制止用器具としては使用しないでください。

警告 誤った使い方をしますと、墜落などのおそれがありますので、やめてください。

■サスペンダーに取付けた胴ベルトは腰骨の位置でしっかり締めてください。

ベルトはできるだけ腰骨の近くで墜落阻止時に足部の方へ抜けない位置で、しかも胸部へずれないように確実に装着してください。

- 墜落制止用器具のフックをサスペンダーのアクティブリング、ベルトに掛けないでください。



注意 安全にお使いいただくためにお守りください。

- サスペンダーを墜落制止用器具と組合わせて使用する場合は、当社墜落制止用器具 胴ベルト型を組合わせてご使用ください。異なるメーカーのものを組合わせて使用すると必要強度や機能が得られない場合があります。
- サスペンダーと胴当てベルトは同じサイズのものを組合わせて頂くことを推奨します。

保管と手入れのしかた

- サスペンダーは次のような場所で保管してください。
 - ①直射日光に当たらない所
 - ②風通しがよく、湿気のない所
 - ③火気・放熱体などが近くにない所
 - ④腐食性物質を置いていない所
 - ⑤塵埃の少ない所
 - ⑥子供が遊びに使ったり、動物が製品に損傷を与えたりしないような場所
- 物品の下積みなどにより傷や変形が起こらないようにしてください。
- 泥・埃・油・塗料が付着している場合は、乾いた布等で拭き取ってください。
- 雨や汗でぬれた場合は陰干し（自然乾燥）で完全に乾かしてください。